



平成 28 年 7 月 5 日
総合政策局国際政策課

「日ミャンマー交通次官級会合」の開催結果について

6月30日にミャンマー・ネーピードーにおいて、国土交通省とミャンマー運輸・通信省により「日ミャンマー交通次官級会合」が開催されました。

日・ミャンマー両国で進めているプロジェクトの課題及びその対策等について両国で議論を深め、今後の方向性を確認するとともに、交通渋滞・交通安全対策等の新たな取組についても今後連携をより一層深めていくことを確認しました。

記

1. 日時 平成28年6月30日（木）9：30～17：00

2. 場所 ミャンマー（ネーピードー）

3. 議題

- （1）ミャンマーの交通分野における我が国のこれまでの取り組みと今後の協力の方向性について
- （2）ミャンマーにおける交通渋滞・交通安全対策に係る新たな取組について
- （3）新たに締結する予定の両国交通担当者間の協力に係る覚書について

4. 参加者

ア 日本側（国土交通省）

国土交通審議官 森重 俊也 他

イ ミャンマー側（運輸・通信省）

運輸・通信大臣 タン・ズィン・マウン

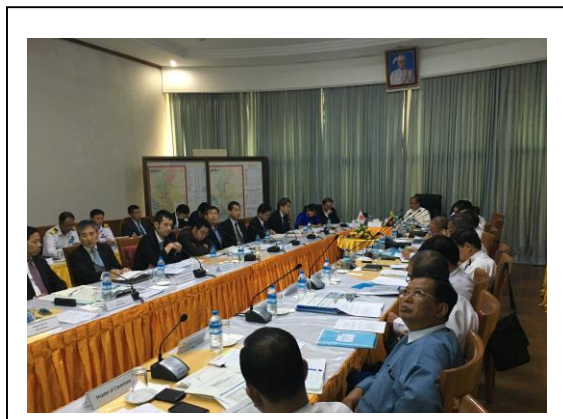
運輸・通信副大臣 チョウ・ミヨー

運輸・通信次官 ウィン・カン 他

5. 会合の成果

- （1）日・ミャンマー両国間で進めている鉄道、航空、港湾、海事、自動車、物流の各分野における協力プロジェクトについて、日本からは、これまでの日本の各分野における協力の紹介と、各事業の進捗状況、課題及び今後の方向性などについて説明をし、ミャンマー側の考えを確認した。ミャンマー政府からは、これまでの日本の協力に対して感謝が示され、また今後も両国の協力関係を強化して各事業を進めていくことを確認した。

- (2) ヤンゴン都市圏における交通渋滞・交通安全対策、水上交通の活用に係る包括的取組について、日本側から積極的に協力する意向を示すとともに、今後もより緊密に連携して取組みを進めていくことを確認した。
- (3) 今後締結する見込みの新たな協力覚書案について議論したところ、内容については概ね合意が得られた。また、同覚書の締結に向け、引き続き両国において関係機関と調整を続けていくことで合意した。



〈会合の様子〉



〈会合終了後の森重国土交通審議官と
タン・ズィン・マウン大臣〉

連絡先：国土交通省 総合政策局 国際政策課 前田、大野
電話：03-5253-8111（内線 25924, 25916、直通 03-5253-8318）
FAX：03-5253-1561